

## 公立大学法人北九州市立大学 財務会計システム構築業務委託に係るプロポーザル方式の評価基準表

	評価項目		評価基準	配点
1 業務内容	①体制及びスケジュール	構築体制	効果的な取組体制、作業内容が判りやすく提案されていること。	10
	②初期設定と各システム間の連携	初期設定	初期データの設定や既存データの移行が円滑になされ、予想されるシステム間（人事給与システム、FB等）での連携方法が適切であること。	10
	③システムに係る共通事項 （システムの性能評価）	操作性	会計に関する知識がなくとも、容易に使用できる提案及び対策を示していること。	10
		適合性	仕様書要件についての適合性を評価する。代替案の方が優れている場合は代替案を上位評価とする。	10
		柔軟性	将来の会計基準の改変等への適切な対応を可能とする提案及び対策が示されていること。	10
		利便性	事務効率化につながる提案及び対策を示していること。	10
	④セキュリティ対策 （安全性評価）		セキュリティ対策についての考え方及び想定される脅威への対応を示していること。	10
⑤サポート体制等		稼働前後のサポート内容が本法人に負担のないものとなっているか。	10	
2 経済性	⑥システム構築費用見積 （提案費用）		システム構築委託業務にかかる全経費を評価する。	20